7340000

レジメン名	胃エンハーツ（6.4mg/kg） 3週		
対象癌種	がん化学療法後に増悪したHER2陽性の治癒切除不能な進行・再発の胃癌		
1コースの期間	21日	予定投与コース数	

Rp	薬剤名	投与量	投与経路	投与時間	投与日	備考
1	5%ブドウ糖注射液100mL アロカリス点滴静注用235mg デキサート注1.65mg/0.5mL パロノセトロン静注0.75mg/5mL	1本 1V 2A 1V	点滴静注	30分以上かけて	day1	インラインイルター
2	5%ブドウ糖注射液100mL 注射用蒸留水20mL 〇エンハーツ点滴静注用100mg	1本 1V 6.4mg/kg	点滴静注	90分で	day1	インラインイルター 遮光袋
3	5%ブドウ糖注射液100mL	1本	点滴静注	全開で ルートフラッシュ	day1	インラインイルター

その他（減量基準・特記事項など）

参考文献：J202試験（第2相臨床試験）試験結果より

エンハーツのコメントに　忍容性あれば30分投与可(ハーセプチンが90→60→30にしているが90→30で良い事申請医に確認済み）

Rp3 蒸留水はエンハーツ溶解用（エンハーツ1Vにつき蒸留水5mL）

備考：制吐リスクについて　エンハーツはNCCNガイドライン上　中程度制吐性に分類されているが乳癌での用法時点の物であり

胃癌患者に使用した場合　用量増量に伴う影響か　嘔吐リスクが増大したとの報告有り。

ﾒｰｶｰよりも胃癌レジメン時にはアプレピタントの使用が推奨されるとの話あり　制吐剤にプロイメンドを追加した。